

松浦は子育てしやすい? ママの本音。

良い点

「子育て支援センター利用料無料はすごい!」
「保育園が充実している」
「めっちゃたのしい、こんなに子育てがしやすいまちない!」



「まちの人が見てくれる、近所の人の子どものことを気にかけてくれる」
「最初、来た時は子育ての楽しみがわからんけど
楽しみ方がわかると楽しい、人とつながると楽しみ方がわかってくる」



「子育てに関しては戻ってきたいという人が多いですよ」
「市役所が予防接種のスケジュールまで
気にかけてくれるのはGOOD」



悪い点

「松浦は選択肢が少ない。病院とか、遊ぶ場所とか」
「ベビーシッターできる相談窓口ができれば・・・」
「中高生の楽しむ場所がない」

「ママと地域の接点はほとんどない、
特にアパート暮らしとかは・・・」
「未就学の子育て中の母親でつながりのない人は多いと思う。
知り合える場所が必要かな」

「高校からの教育が不安。松高がなくなるのではないかな不安。
松高に頑張ってもらいたい!」

「部活数も少ない。サッカー部ないから佐世保のクラブチームに
入らないと・・・。選択肢少なくなる」

移住・定住
支援情報

青大新聞

Vol.28

松浦市総合計画 14頁より一部抜粋

都市から移住したママに聞くと、都市部では、子育て支援施設は利用に加えて駐車場代がかかったり、保育園探しは子どもがお腹にいる時から始める必要がある場合もあるそう。一方松浦では、駐車場代はかからず、待機児童もない。また、子どもだけで遊ばせる時は、危険な場所や人物が少なく、安心と言う声もありました。

青の大学は、移住促進に向けてまずは「松浦市総合計画」で集まったみなさんの声を発信することから取り組みます!

都市のママの悩みは移住で一部解消する?

では、実際に松浦で子育て中のママは、どう感じているのか? 「松浦市総合計画」14頁の、まちなかインタビューには、松浦ならではの利点、リアルな悩みや不安の声が掲載されています。

松浦で子育て中ママの本音が垣間見える! まちなかインタビュー。

昨年7月、「住みよさランキング(東洋経済新報社)」で、九州・沖縄ブロック7位、長崎県1位にランクインした松浦市。日本最大級の出版社によって、出産・子育てがしやすいまちと評価されました。



松浦を知ろう! 学ぼう! 楽しもう! くわしくは「青の大学」で検索 /

政策企画課 ふるさと納税・魅力発信室 info@ao-university.com ☎0956-72-1111

松高だより

■木製遊具贈呈式～世代を超えてつながりました～

3年生7名が昨年度の「まつナビ」の一環として、「世代を超えてつながろう」というテーマの下、「みくりや駅前元気カフェ」の皆様と共同で製作した幼児用の木製遊具を松浦市に寄贈しました。5月8日に市民福祉総合プラザで行われた贈呈式では、生徒を代表して松永実紅さんが「元気カフェ」代表の中山誠基様とともに、晴れやかな表情で友田吉泰市長に木製遊具を手渡しました。



■部活動引継式～3年間の部活動で逞しくなりました～

6月4日、部活動引継式が行われました。式では、3年生部員を代表して各部のキャプテン・部長が、部活動を終えるにあたっての心境、お世話になった方々への感謝の気持ち、後輩たちへの激励の言葉などを語った後、小野下和宏校長から3年生に向けて、ねぎらいの言葉が送られました。3年間の部活動を通して心身共に逞しく成長した3年生の今後の活躍が期待されます。

